

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成29年12月21日(2017.12.21)

【公表番号】特表2017-500002(P2017-500002A)

【公表日】平成29年1月5日(2017.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-001

【出願番号】特願2016-522111(P2016-522111)

【国際特許分類】

A 2 4 F 47/00 (2006.01)

A 2 4 B 15/32 (2006.01)

【F I】

A 2 4 F 47/00

A 2 4 B 15/32

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月10日(2017.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

喫煙物品(101, 102)であって、
エアロゾル形成基体(106, 111)と、
前記エアロゾル形成基体を加熱するが燃焼はしないように構成された発熱体(104, 113)と、

前記エアロゾル形成基体に追加される風味前駆体化合物であって、前記風味前駆体化合物が、前記発熱体による前記エアロゾル形成基体の加熱に伴い、チオール含有風味化合物を放出するものを含む、喫煙物品。

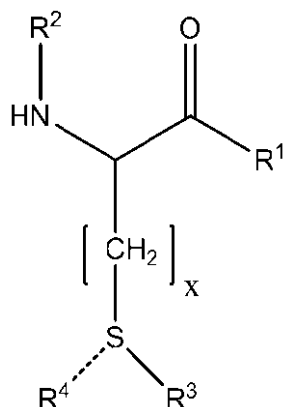
【請求項2】

前記チオール含有風味化合物が硫化水素またはメタンチオールである、請求項1に記載の喫煙物品。

【請求項3】

前記風味前駆体化合物が次の構造を持つ、請求項1または2に記載の喫煙物品。

【化1】



(I)、

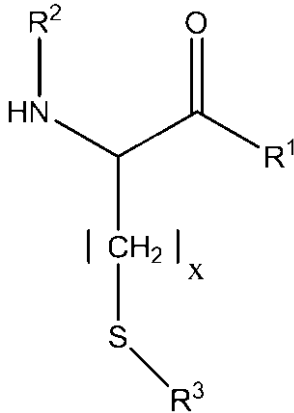
式中、

R^1 はOHまたはアミノ酸残基であり、
 R^2 はH、 $C(O)CH_3$ 、またはアミノ酸残基であり、
 R^3 はHまたはC1 - C3非置換型アルキルであり、
 R^4 は随意で、存在する場合にはC1 - C3非置換型アルキルであり、
 x は1 ~ 3の整数である。

【請求項4】

前記風味前駆体化合物が次の構造を持つ、請求項1または2に記載の喫煙物品。

【化2】



(I I)

式中、

R^1 はOHまたはアミノ酸残基であり、
 R^2 はH、 $C(O)CH_3$ 、またはアミノ酸残基であり、
 R^3 がH、C1 - C3非置換型アルキルまたはシステイン残基であり、
 x は1 ~ 3の整数である。

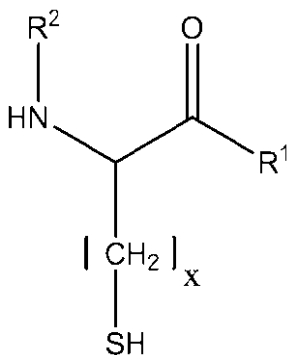
【請求項5】

R^1 がOHまたはグリシン残基、 R^2 がH、 $C(O)CH_3$ 、またはグルタミン酸残基、
 R^3 がHまたは CH_3 、 x が1または2である、請求項4に記載の喫煙物品。

【請求項6】

前記風味前駆体化合物が次の構造を持つ、請求項1または2に記載の喫煙物品。

【化3】



(I I I)

式中、

R^1 はOHまたはアミノ酸残基であり、
 R^2 はH、 $C(O)CH_3$ 、またはアミノ酸残基であり、
 x は1 ~ 3の整数である。

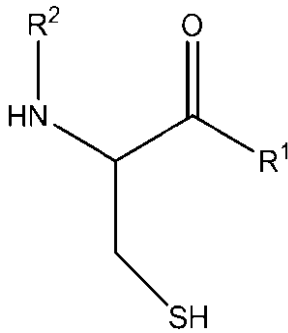
【請求項7】

R^1 がOHまたはグリシン残基、 R^2 がH、 $C(O)CH_3$ 、またはグルタミン酸残基、
 および x が1または2である、請求項6に記載の喫煙物品。

【請求項8】

前記風味前駆体化合物が次の構造を持つ、請求項 1 または 2 に記載の喫煙物品。

【化 4】



(I V)

式中、

R¹はOHまたはアミノ酸残基であり、

R²はH、C(O)CH₃、またはアミノ酸残基である。

【請求項 9】

R¹がOHまたはグリシン残基、R²がH、C(O)CH₃、またはグルタミン酸残基である、請求項 8 に記載の喫煙物品。

【請求項 10】

前記風味前駆体化合物がシステイン残基を含む、請求項 1 または 2 に記載の喫煙物品。

【請求項 11】

前記風味前駆体化合物が、システイン、シスチン、グルタチオン、メチオニン、DLメチオニンメチルスルホニウム、N-アセチルシステイン、S-メチルシステイン、DL-ホモシステイン、N-アセチルメチオニン、ファルネシル-Met-Ome、アルブミンおよび2-ヒドロキシ-4-(メチルチオ)酪酸から構成される群から選択される、請求項 1 または 2 に記載の喫煙物品。

【請求項 12】

前記エアロゾル形成基体がたばこを含む、請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の喫煙物品。

【請求項 13】

前記たばこおよび前記風味前駆体化合物の加熱の結果、フルフリルチオールが生成される、請求項 12 に記載の喫煙物品。

【請求項 14】

前記風味前駆体化合物が硫化水素またはメタンチオールを約 200 ~ 約 450 の温度で放出するよう構成された、請求項 1 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の喫煙物品。

【請求項 15】

ニコチンまたはニコチン源をさらに含む、請求項 1 ~ 14 のいずれか 1 項に記載の喫煙物品。